

京都府の観光資源の可能性に注目！学生と企業と専門家のコラボレーションによる京都観光の新ビジョンを発表します。

第2回 CEC シンポジウムを6月22日（日）に開催！

8組の学生グループが京都府を盛り上げる観光ツアーのアイデアをピッチ形式で発表するとともに、学生と企業、専門家が集うクロストークを実施します。



観光の領域で活動する学生活躍推進団体 「カルチュラル・エデュツーリズム・カウンスル（CEC）」のメンバーが主体となって「京都で学び、京都を語り合う”京室談義”」をテーマに実施されます。

本シンポジウムは、学生と企業、専門家らが連携し、京都の観光資源の共創を目指す交流の場を目指します。京都の文化観光の振興・発展を目指すとともに、日本文化の未来を切り拓く学生の挑戦をぜひご覧ください。

▼開催概要

名称 | 第2回 CEC シンポジウム"京室談義"学生×専門家×企業-「きょうしつ」から広がるまち未来-

開催日時 | 2025年6月22日（日） 9:30 開場 10:00 開始 18:00 閉会

開催場所 | 京都府庁旧本館旧議会議場及び正庁（京都府庁内）

主催 | 株式会社ルウルウ商會

共催 | 京都府、EY Japan、京都観光アカデミー

後援 | 日本政府観光局(JNTO)、京都市、エフエム京都

協賛 | 株式会社エイチ・アイ・エス、コミュニティ・バンク京信、株式会社鳴海餅

協力 | 近畿経済産業局、西日本旅客鉄道株式会社、嵐山 MITATE、株式会社抹茶ツーリズム

企画 | Cultural Edu-Tourism Council

参加費 | 無料（お問い合わせください）

参加者想定数 | 100～150名

参加特典 | 昼食のご用意があります。小丸屋住井製オリジナル京丸うちわのプレゼント。

2025年6月22日(日)
10:00-18:00

第2回 CECシンポジウム 京室談義 学生×専門家×企業 「きょうしつ」から拡がるまち未来

会場・プログラム

会場：京都府庁旧本館旧議会場及び正庁
(京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町)

プログラム

- オープニング
- 学生団体8組によるピッチコンテスト
- ランチ懇親会：嵐山 MITATE
- 文化体験：浴衣体験(先着40名)、和東町お茶摘み体験
- クロストーク
- クロージング
- ピッチコンテスト表彰式
- 「附祝言」能楽師 観世流 シテ方 河村晴久氏



能楽師 河村晴久氏



ピッチコンテスト出場者

いどばたトーク(西京高等学校、洛北高等学校)
岡本 忠大(立教大学)
海の陸(立命館大学)
岩倉 美結(京都先端科学大学附属高等学校)
京都ホテル観光ブライダル専門学校
西田 圭那(京都光華高等学校)
福知山公立大学3年杉岡ゼミ(福知山公立大学)
かぶっと亀岡(龍谷大学)

クロストーク登壇者

留学で見つめ直す日本文化



山岡 亮
京都府立大学
文学部



タットナーワード氏
Chartered Group
Business Development Manager



新倉 正寛氏
株式会社抹茶リズム
代表取締役

アートのまなざし、生きるまち



岸村 拓海
同志社大学文学部
CEC 副事務局長



川崎 麻美子氏
NTTアーバンソリューションズ
株式会社



前田 尚氏氏
ひろしま国際建築祭
チーフキュレーター
京都美術工芸大学特任教授

京都の地方創生を多様な視点から考える



竹内 美羽
同志社大学法学部



平林 知高氏
EY ストラテジー・アンド・
コンサルティング株式会社



行待 佳樹氏
株式会社竹野建造社氏

観覧お申込みについて



観覧には事前申し込みが必要です。
ご希望される方はQRコードからお申込みください。

特別な配慮を必要とする方は事務局まで
ご希望内容をお知らせください。
CEC事務局:office@cec-kyoto.jp



小丸屋住井製オリジナル
うちわを来場者全員にプ
レゼント

お問い合わせ
CEC事務局
office@cec-kyoto.jp

CECの活動はこちらからご覧ください。



CEC
Webサイト



CEC
Instagram



Cultural
Edu-Tourism
Council

共催：京都府、EY Japan、京都観光アカデミー
後援：日本経済観光局(JNTO)、京都府、エフエム京都
協賛：株式会社エイチ・アイ・エス、京都信用金庫、株式会社鳴海屋
協力：近畿経済産業局、西日本旅客鉄道株式会社、嵐山 MITATE、株式会社抹茶リズム
主催：株式会社ルルル・商會
企画：Cultural Edu-Tourism Council



本事業は、京都府立
大学の財政投入と
観光交流コンベン
ションセンターの協
賛を頂戴し実施し
ています。

▼プログラム

09:30-10:00

受付

10:00-10:15

オープニング・開会挨拶

10:15-12:00

ピッチコンテスト

12:00-13:00

ランチ 立食式(正庁) 協
力：嵐山 MITATE *希望
者は浴衣体験を実施。

13:00-14:10

【クロストーク①】
留学と海外視点：グローバ
ルな学びとキャリア形成

14:10-15:20

【クロストーク②】
芸術と社会：アートのまな
ざし、生きるまち

15:20-16:05

おやつタイム(正庁にて)
協力：株式会社 鳴海餅
提供和菓子：水無月
希望者は和東町お茶摘み体
験が可能
(協力：株式会社 抹茶ソ
ーリズム)

16:05-17:15

【クロストーク③】
地方創生：京都の地方創生
を多様な視点から考える

17:15-17:45

「附祝言」河村 晴久 氏
能楽師 観世流 シテ方
ピッチ結果発表・表彰 / 閉
会挨拶

17:45-18:00

写真撮影・自由交流

▼ピッチコンテスト

「京都×学生×気づき・磨き上げる京都の新たな観光資源のカタチ 共創コンペ」

京都府内・京都市内の地域特性を活かした企画を通じて、学生ならではの価値観や視点を得ることができます。地域での課題解決や魅力発信をテーマに、学生たちの独創的なアイデアを実現可能な形に仕上げることで、地域経済の活性化や新たな観光ルートの開発につながります。

1組につき10分間のピッチ形式で行います。

登壇者(8組)

- いどばたトーク(西京高等学校、洛北高等学校)
- 岡本 忠大(立教大学)
- 海の陸(立命館大学)
- 岩倉 美結(京都先端科学大学附属高等学校)
- 京都ホテル観光ブライダル専門学校
- 西田 圭那(京都光華高等学校)
- 福知山公立大学3年杉岡ゼミ(福知山公立大学)
- かぶっと亀岡(龍谷大学)

審査員(11名)

- 足立 憲昭氏(コミュニティ・バンク京信企業成長推進部)
- 石間 みちる氏(玄妙庵女将)
- 住井 啓子氏(小丸屋住井10代目女将)

- ・高比良 哲氏（株式会社エイチ・アイ・エス関西法人事業部）
- ・鳴海 力哉氏（株式会社鳴海餅代表取締役）
- ・平林 知高氏（EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社
ストラテジック インパクトパートナー）
- ・前田 尚武氏（ひろしま国際建築祭チーフキュレーター、京都美術工芸大学特任教授）
- ・矢野 智子氏（京都リビング新聞社）
- ・山下 晃正氏（京都府参与）
- ・山内 成介氏（元任天堂香港社長）
- ・吉高 まり氏（一般社団法人バーチュデザイン代表理事）

各賞（4賞）

CEC Award

EY Japan Most Innovative Award

Kyoto Attraction Discovery Award

Environmental and Sustainability Award

▼クロストークセッション「京都と世界をむすぶ！学生×専門家クロストーク」

1. 留学と海外から見た日本：グローバルな学びとキャリア形成

タットナーワー・イド氏（Chartered Group Business Development Manager）

新条 正恵氏（株式会社抹茶ツーリズム代表取締役）

モデレーター：山岡 琴（CEC アンバサダー、京都府立大学文学部国際文化交流学科）

2. 芸術と社会：アートのまなざし、生きるまち

前田 尚武氏（広島国際建築祭チーフキュレーター、美術工芸大学特任教授）

川崎 麻美子氏（NTT アーバンソリューションズ株式会社 街づくり推進本部 企画部 デジタルイノベーション推進部 担当課長）

モデレーター：岸村 拓海（CEC アンバサダー、同志社大学文学部美学芸術学科）

3. 地方創生：京都の地方創生を多様な視点から考える

平林 知高氏（EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 ストラテジック インパクト パートナー、多摩大学ルール形成戦略研究所 客員教授）

行待 佳樹氏（有限会社竹野酒造 杜氏）

モデレーター：竹内 美羽（CEC アンバサダー、同志社大学法学部法律学科）

▼ランチについて

▼和束町お茶摘み体験について



協力：嵐山 MITATE / ryu no hige / AMANA BY MITATE

唯一無二な自分にしか出来ない料理とは何か？を模索し続け、作り上げた集大成として、2015年に嵐山 MITATE をオープン。新しいジャンルでもあるショコラブランドも立ち上げ、新たにケータリング事業を開始予定。

協力：株式会社抹茶ツーリズム

京都府和束町を拠点にお茶を中心とした地域資源を活かした体験型観光を展開し茶畑や茶文化に焦点をあて、和束町のお茶の魅力を知ってもらうことを目的として、お茶摘み体験を実施。

▼CECからのメッセージ

豊かな自然や歴史的な建造物、伝統芸能や工芸品など、魅力的な文化資源が数多く存在する京都。わたしたちは、これら文化資源を活用し、訪れる人々に学びや体験の機会を提供し、日本文化を世界に発信していきたいと考えております。

京都の伝統文化や歴史遺産は、場所ごとに特色があり、国内外から多くの観光客が訪れています。

観光は本来、見るだけでなく、学び楽しむことができるものであるべきです。本シンポジウムでは、京都の交換留学生を含む学生たち「アンバサダー」が考える「魅力ある京都」とは何かを発表します。

本企画は、京都をより深く理解し、京都観光の新たな楽しみ方を考え、観光客により深く関わってもらうような京都と機会創出のアイデアを議論する機会となることを目指しています。

本企画を通じて、学生たちが主体的に考え、地域社会の課題に取り組む姿勢を育み、将来のキャリア形成につなげるだけでなく、京都の観光の新たな魅力発信や持続可能な地域づくりに貢献することを目指します。

京都の未来を担う学生たちが、地域の魅力を再発見し、世界へと発信するための第一歩となる本シンポジウムが、参加者の皆さまにとっても有意義な機会となることを心より願っております。

▼Cultural Edu-tourism Council (カルチュラル・エデュツーリズム・カウンスル/CEC)

「見るだけの観光から学び楽しむ観光へ」をミッションに掲げ、産官学連携のもとガイドやイベント企画を通じて、地域の魅力を再発見し、持続可能なまちづくりを目指した活動を行っております。世界各国から訪れている京都に居を置く外国人学生と、日本人学生で構成されたガイド「アンバサダー」が、自身の体験と知識をもとに京都の文化観光を多様な言語で案内する団体です。

ウェブサイト：<https://www.cec-kyoto.jp/>

▼シンポジウム運営体制

- ・西村 領真 事務局長 (同志社大学 経済学部 経済学科)
- ・岸村 拓海 副事務局長・クロストーク モデレーター (同志社大学 文学部 美学芸術学科)
- ・山岡 琴 クロストーク モデレーター (京都府立大学 文学部 国際文化交流学科)
- ・竹内 美羽 クロストーク モデレーター (同志社大学 法学部 法律学科)
- ・加川 姫菜 広報 (同志社大学 文学部 国文学科)
- ・垂井 美里 タイトル考案担当 (京都産業大学 文化学部 京都文化学科生)



本事業は、京都市および公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローの助成金を活用し実施しています。

▼問い合わせ

〒604-0881

京都府京都市中京区丸太町通高倉東入坂本町 686 CASA 御所南 2B

株式会社ルウルウ商會内

CEC 事務局

TEL) 050-3690-1222

メール) office@cec-kyoto.jp